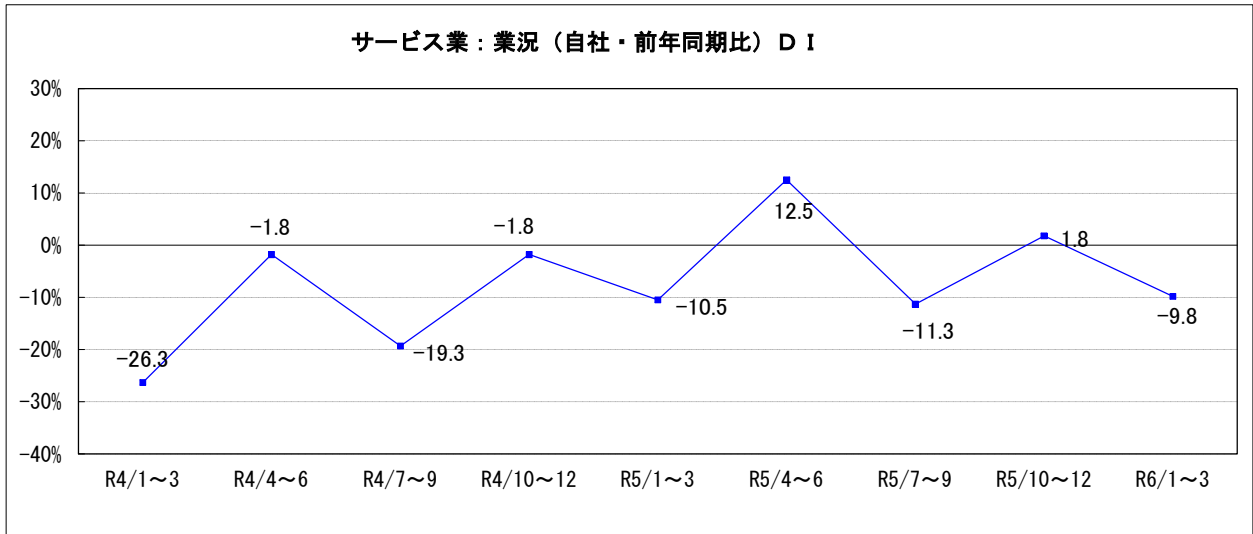


5. サービス業の動向

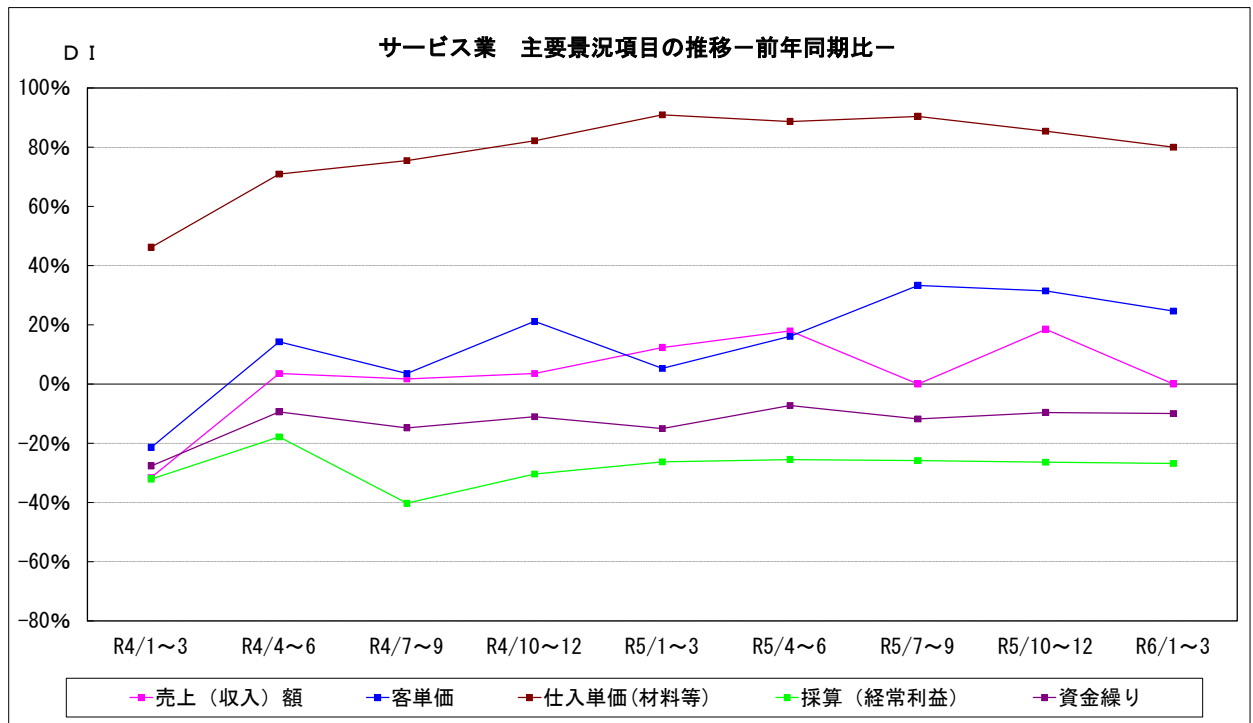
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は-9.8。前期の1.8から-8ポイント低下した。
来期の見通しは-7.8の予想である。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

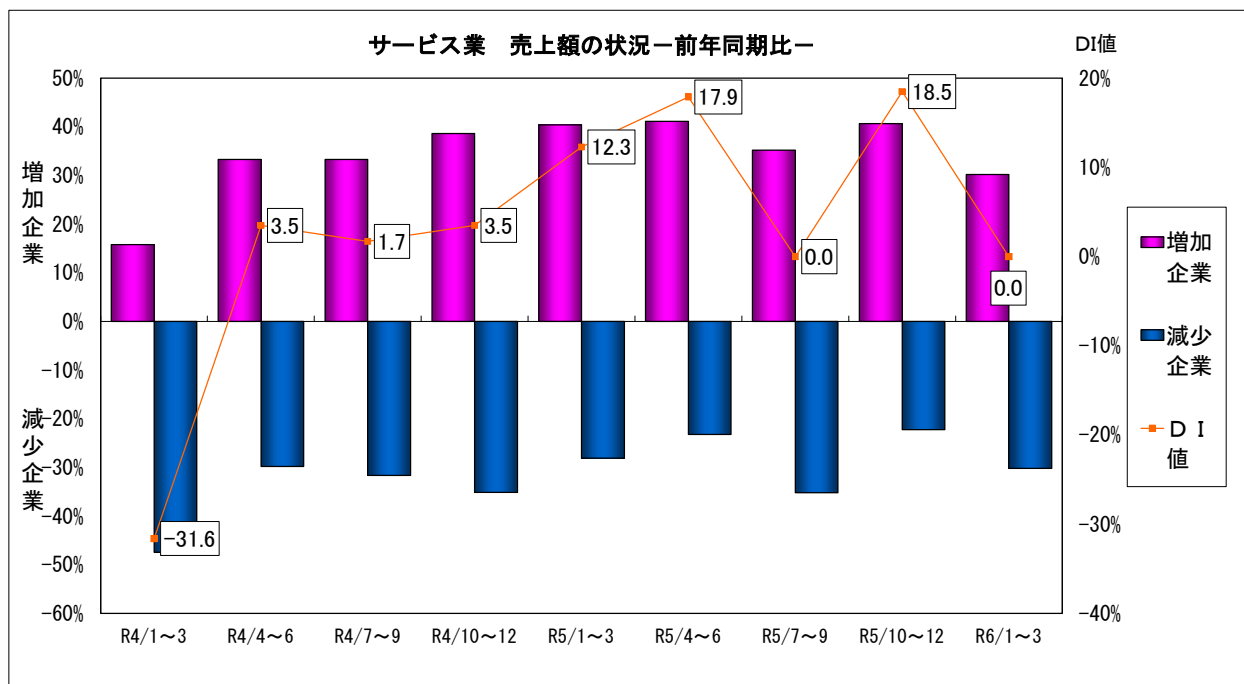
	前々期 (R5年7月~9月)	前期(A) (R5年10月~12月)	今期(B) (R6年1月~3月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
売上（収入）額	0.0	18.5	0.0	-18.5	-5.6
客単価	33.3	31.4	24.6	-6.8	9.5
仕入単価（材料等）	90.4	85.4	80.0	-5.4	68.0
採算（経常利益）	-25.9	-26.4	-26.9	-0.5	-15.4
資金繰り	-11.8	-9.6	-10.0	-0.4	-4.0



(2) 主要項目の概況

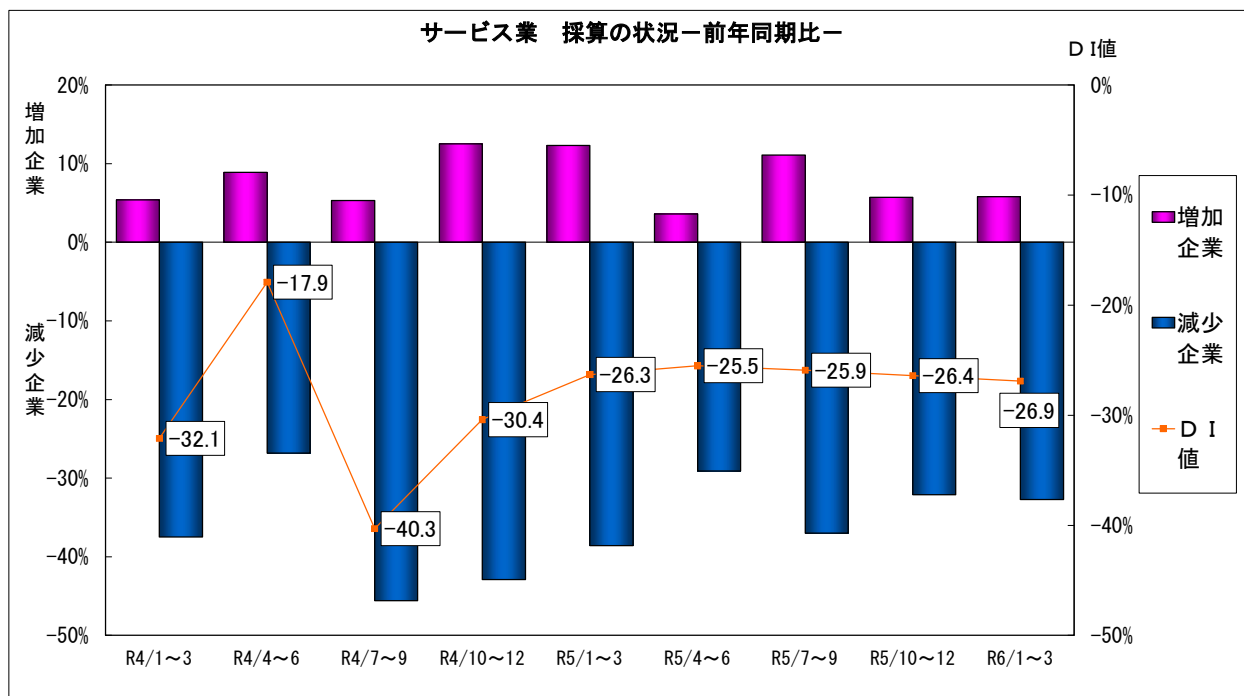
①売上（収入）額<前年同期比>

今期の売上（収入）額DI値は0.0。前期18.5から-18.5ポイント低下した。
来季の見通しは-5.6の予想である。



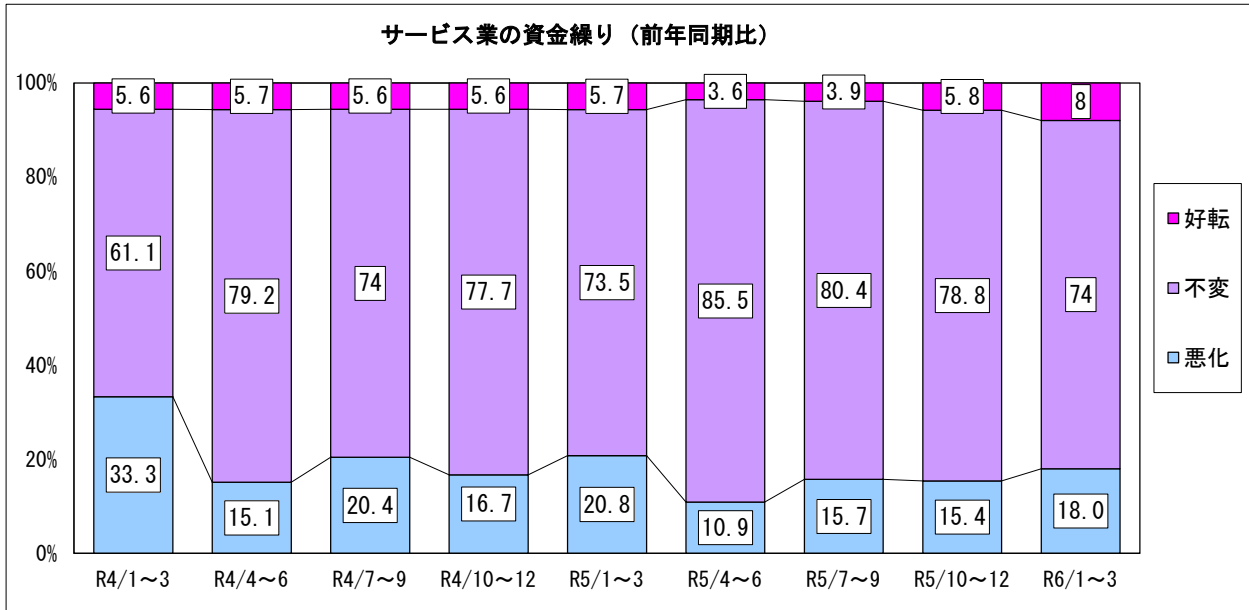
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-26.9。前期の-26.4から-0.5ポイント低下した。
来季の見通しは-15.4の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-10.0。前期の-9.6から-0.4ポイント低下した。
来季の見通しは-4.0の予想である。

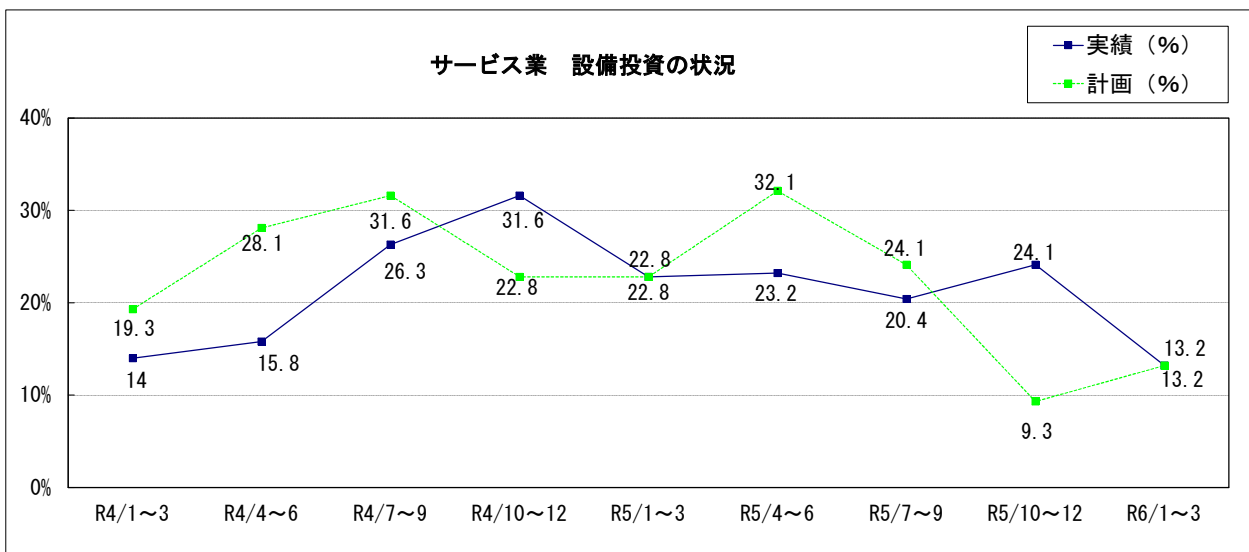


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	13	1	4	9	2	1	0	1	0	41
(%)	24.1	7.7	30.8	69.2	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	75.9
今期実施 (実数)	7	0	2	1	4	1	1	0	0	46
(%)	13.2	0.0	28.6	14.3	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0	86.8
来期計画 (実数)	7	0	2	4	4	1	1	0	0	46
(%)	13.2	0.0	28.6	57.1	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0	86.8

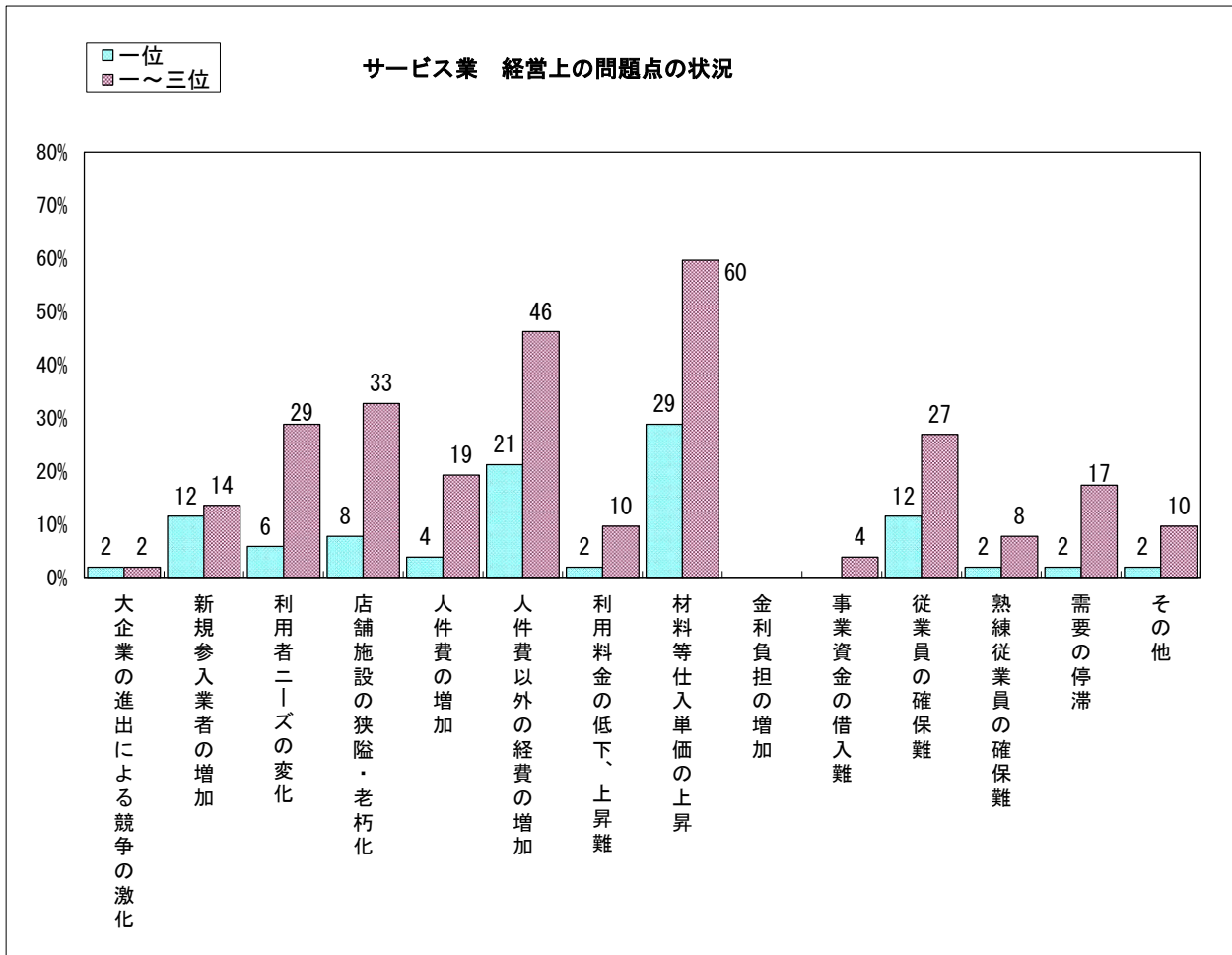
今期設備投資を実施した企業は7社(13.2%) 前期(令和5年10月~12月)の実施企業13社(24.1%)
来期は7社(13.2%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料等仕入単価の上昇」 (前期69.2%→今期59.6%)
- ・「人件費以外の経費の増加」 (前期48.1%→今期46.2%)
- ・「店舗施設の狭隘・老朽化」 (前期25.0%→今期32.7%) となっている。



以上